

サポセンレポート

今号では令和5年4月からの活動をお届けします。各団体とも、様々な工夫をしながら活動を行っています。活動に興味のある方は、各団体またはサポートセンターへご連絡ください。

01 kokoyori みんなでゴミひろい&おやつ作り



須賀川市役所を出発し2グループに分かれて周辺のゴミひろいを行いました。7組20人の参加でした。冷たい風がふき時々雨も降っていましたが、子どもたちは元気にたくさん小さいゴミやペットボトルをひろうことが出来ました。途中で落とし物を見つけて警察署にも届けることができ社会勉強にもなりました。その後は、ココヨリハウスに戻りおやつ作りをし、楽しみながら美味しく頂きました。

場所 市役所周辺、ココヨリハウス 日 日 令和5年4月16日(日)

02 IPPO IPPO 「みんなのいっぽ」



IPPO IPPO(いっぽいっぽ)は、稲田地区の保護者が主体となって運営しているボランティア団体です。現在は稲田コミュニティセンターや地域体育館を主な活動拠点として、子どもたちの居場所(遊び・学び・食事の場)づくりをしています。今回はこのいっぽを作成し、お土産にはボランティアさんが揚げたコロッケとメンチカツをいただきました。今年度も須賀川市とふくしま未来研究会の助成を活用しながら開催することができました。

場所 稲田コミュニティセンター 日 日 令和5年4月26日(水)

03 NPOはっぴーあいらんど☆ネットワーク 食と地球を守る



NPOはっぴーあいらんど☆ネットワークは、2011年の東日本大震災・福島第一原発事故をきっかけに、人と人がつながり、ともに考え、思いを共有できる場をつくるため、須賀川を拠点として活動を続けている団体です。今回のイベントでは、フードロス減らし地球環境を守るため支援で頂いた食品や雑貨を格安で提供しました。またワークショップ等を開き食と環境のつながりなどを話し合いました。

場所 市民交流センターtette 1階 でんぜんホール 日 日 令和5年6月3日(土)、4日(日)

04 須賀川市赤十字奉仕団 SDGsってなに?



今回は、ふくしまSDGsネットワークの小抜勝洋様を招いて「SDGsってなに?」の出前講座を行いました。クイズ形式を取り入れながら分かりやすく説明していただきました。講座では最後に「SDGsはすべてつながっている」「健康」は自分だけでは維持できません。環境も大事、経済も大事、社会の支えが必須」や「誰一人取り残さない」の実現は難しい面もあるけれど、日本、そして「世界を良くすること」につながっていることを意識していきましょう」とあり、「あなたが大切にしていることはきっとSDGsにつながっています。」と締めくくられました。

場所 市民交流センターtette 1階 たいまつホール 日 日 令和5年6月28日(水)

05 市民活動サポート登録団体(14団体) 第12回サポセンカフェ



今回は、「今後の活動の展望について」をテーマにコロナ禍後の活動の展開など意見をかわしました。参加団体からは「障がいがある人も関係なく垣根をこえた生活がしたいけるように活動をしています」などの団体紹介や「コロナ禍の影響で社会環境が変化しておりニーズが多様化していること」「情報発信や情報の受け取り方が変化していること」などの意見交換が行われました。気軽にコーヒーを飲みながら団体同士の情報交換など有意義な時間を過ごすことができました。参加をきっかけに今後の活動につながるものが出来れば良いと思いました。

場所 市民交流センターtette ルーム5-1 日 日 令和5年6月30日(金)

06 須賀川地方ユネスコ協会 ～「平和への祈りと願い」を込めて～ 平和の鐘を鳴らそう!



須賀川地方ユネスコ協会では、日本ユネスコ協会連盟の活動趣旨に沿って活動しています。世界大戦の悲しみと反省から、ユネスコが誕生し、1947年7月19日、民間ユネスコ運動が世界に先駆け日本で始まったことを記念し、7月19日を「民間ユネスコの日」と定め、日本各地のユネスコ協会では世界平和を願い、鐘を鳴らす「平和の鐘を鳴らそう!」活動を行っています。須賀川地方ユネスコ協会でも、市内の中学生を対象に参加者を募集し、7月16日の日曜日に「平和の鐘を鳴らそう!」を実施し、貧困、紛争、自然災害などで苦しむ世界の人々への祈りの気持ちをこめて、鐘を鳴らしました。

場所 長松院(須賀川市諏訪町88)、十念寺(須賀川市池上町101) 日 日 令和5年7月16日(日)

須賀川市民活動サポートセンター サポセンだより

Vol.
73
2023.10



表紙

第8回サポセンフェスティバル

令和5年9月24日(日)に第8回サポセンフェスティバルを開催しました。市民交流センターtetteを会場に、NPOや市民活動団体43団体が展示、物販、ワークショップやたいまつホールでステージ発表を行い、日頃の活動内容を披露しました。

特集

～サポセンレポート～

- ・ Kokoyori
- ・ IPPO IPPO
- ・ NPO はっぴーあいらんど☆ネットワーク
- ・ 須賀川市赤十字奉仕団
- ・ 市民活動サポート登録団体
- ・ 須賀川地方ユネスコ協会

須賀川市民活動サポートセンター(須賀川市民交流センターtette1階)

〒962-0845 須賀川市中町4-1
TEL.0248-73-4407 FAX.0248-73-4410 <https://s-tette.jp>
市民活動に関する相談 9:00～17:00
交流スペースの使用 9:00～21:00(日、祝日は20:00まで)

サポセンだよりをwebでご覧になる方は
こちらから(イベント詳細もこちらから)



第8回 サポセンフェスティバル

水野榮実行委員長の挨拶と同時にサポセンフェスティバルが開催されました。



●ステージ発表

たいまつホールで各団体による歌や踊りの発表のほか、要約筆記・手話通訳を行いました。



●物販、ワークショップ・体験コーナー

1階、3階、4階の各部屋及びtette通り、でんぜんホールで物販やワークショップなどを行いました。



●パネル展示コーナー

1階tette通りに、団体の紹介や日頃の活動の成果などを、パネルに展示しました。

